



令和3年度 地域発 元気づくり支援金 【南信州地域】59事業が内定しました

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、選定会議構成員の意見を踏まえ、下記のとおり内定しました。

事業区分別の選定状況

(支援額 単位:千円)

事業区分	選定状況	
	件数	支援額
1 地域協働の推進	4	5,628
2 保健、医療、福祉の充実	1	552
3 教育、文化の振興	11	19,154
4 安全・安心な地域づくり	5	7,145
5 環境保全・景観形成	6	12,414
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	24	40,653
ア 特色ある観光地づくり	13	30,318
イ 農業の振興と農山村づくり	6	5,237
ウ 森林づくりと林業の振興	0	0
エ 商業の振興	0	0
オ その他	5	5,098
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進	0	0
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	8	9,707
合計	59	95,253

【再掲】県全域又は地域ごとに重点的に推進するテーマ

重点テーマ区分		件数	支援額
県	地域防災力の向上	4	8,579
	2050 ゼロカーボンに向けた取組の推進	3	4,042
地域	広域観光の推進	6	19,937
	地域の特色ある産業の振興	9	7,056
	移住・定住、つながり人口づくりの促進	3	5,000
	伝統芸能の継承	3	7,704
	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進	9	9,907
	竹の利活用の推進	1	2,897
	若者の UIJ ターン就業の促進	2	2,818
合計	40	67,940	

申請者区分別の選定状況

申請者区分	件数	支援額
市町村	21	34,300
広域連合・一部事務組合	2	2,620
公共的団体 (地域づくり団体・NPO等)	36	58,333
合計	59	95,253

【参考】

- 当地域の要望状況：65件1億1,210万7千円の要望がありました。
- 選定結果を踏まえ、該当団体に対し、事業ごとの採否を付した書面により通知するとともに、選定した事業については、より効果的に実施していただけるよう適切な助言をしております。
- 南信州地域配分額1億402万円に対し、876万7千円の残額が生じたため、2次募集を実施します。詳細は別途お知らせします。

この取組は、しあわせ信州創造プラン2.0「南信州地域計画」の地域重点政策「豊かな自然・文化と共生し、人と地域が輝く南信州」に基づくものです。

信州版「新たな日常のすゝめ」

©長野県アルクマ



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

南信州地域振興局 リニア活用・企画振興課
 (課長)柴 潤一 (担当)長岡 真実
 電話 0265-53-0401 (直通)
 0265-23-1111 (代表) 内線 2315
 F A X 0265-53-0404
 E-mail minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和3年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】 選定事業一覧表

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費 (千円)	要望額 (千円)	支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
1	1 地域協働の推進	ソフト	平谷向日葵しとねる会(平谷村)	向日葵の生産及びこれを利用した製品の開発、生産事業	平谷村の観光資源である向日葵から採れる種子や油を活用した特産品開発、観光振興に取り組む。 ・住民協働で向日葵を育て油を採取し、成分分析を行った上で、商品化に向け、ラベルや油を利用したドレッシング等の開発を検討 ・向日葵の開花時期に合わせて向日葵祭りを開催 ①種、肥料、搾油、成分分析等	621	496	496	地域の特色ある産業の振興
2	1 地域協働の推進	ソフト・ハード	売木村	うるぎ米うるぎ対策パート3事業	道の駅南信州うるぎ構内に新たな精米機を設置し、うるぎ米のブランド化に取り組む。 ・中身が見える米袋でうるぎ米を販売するとともに、ふるさと納税返礼品や各種イベント物販でPR ・ネットワークうるぎと連携して米作り・精米体験を実施 ・米ぬかの利用促進を図るための講習会を開催 ・交通弱者、高齢者を対象に精米代行、配達を実施 ①精米袋 ②コイン精米機	4,749	3,170	3,170	
3	1 地域協働の推進	ハード	売木村	雪かきお助け隊支援事業	地域住民の自発的な除雪支援の推進を目的とした事業を実施する。 ・除雪機が配備されていない地区へ新たに除雪機を配備し、雪かきお助け隊員が高齢者の独居世帯等の除雪を支援 ・お助け隊員の加入促進のため、CATVや広報誌を活用して活動の周知、隊員募集を実施 ②除雪機、携行缶、アルミブリッジ	1,846	1,231	1,231	
4	1 地域協働の推進	ソフト	武田信玄狼煙会(喬木村)	武田信玄の狼煙を再現し、狼煙で地域をつなごう	武田信玄公生誕500年を記念し、信玄の支配下にあった地域間の連携や交流を促進するため、信玄が情報伝達的手段として活用した狼煙をリレーするイベントを中心とした事業を広域的に実施する。 ・地区ごとに近隣の狼煙場をめぐる学習会を実施 ・南信約50か所と山梨県内8か所で狼煙リレーを実施 ・狼煙リレーの様子をドローンで撮影し、動画をYouTubeで公開 ①動画作成、のぼり旗、ポスター・チラシ等	975	731	731	
5	2 保健・医療・福祉の充実	ソフト	感環自然村(飯田市)	子育てサポート配信プロジェクト	コロナ禍で孤立する妊娠中、子育て中の世代への支援を目的とした事業を実施する。 ・子育て中の親に必要な情報を「きずなメール」で配信 ・離乳食作りや絵本読み聞かせ等の子育て支援動画を配信 ・動画を配信したい人向けのサポート講座を開催 ①きずなメール利用料(対象外)、動画配信サポート委託料	1,644	1,233	552	
6	3 教育、文化の振興	ソフト	飯田商工会議所(飯田市)	「ひととまちとお練りまつり」祭りの原点と新時代への継承事業	七年に一度開催される「飯田お練りまつり」に込められた人々の思いや芸能を後世へ繋ぐための事業を実施する。 ・HPを開設し、過去の演舞の動画配信、フォトギャラリー、グッズ販売等のコンテンツを作成 ・祭りへの関心を高めてもらう事前事業としてスタンプラリーを開催 ・出演団体の位置や駐車場空き状況を、GPSを使用したシステムで情報配信 ・公式ガイド誌を発行するとともに、芸能見学会を実施 ①HP制作、システム構築、ガイド誌作成	9,653	7,722	5,000	伝統芸能の継承
7	3 教育、文化の振興	ソフト	飯田女子短期大学(飯田市)	生涯学習としての音楽等フェスティバル創造過程	飯田下伊那地域に生涯学習の機会を確保するため、軽音楽を中心としたステージ発表と郷土料理提供等の活動を組み合わせたイベントを開催する。3年目 ・夏と冬にイベントを開催 ・当地域の高校生、短大生、社会人によるステージ発表と吉鍋等の郷土食の開発・提供を実施 ①ライブ音響委託、広報費、通信費等	1,192	953	953	ふるさとを大切にすることを育む心組の促進
8	3 教育、文化の振興	ソフト	演劇集団「演劇宿」(飯田市)	芝居と歌で語り継ぐ、歌人「金田千鶴」の生きた道	泰阜村出身の女流歌人金田千鶴の生涯を描いた演劇を通じて、千鶴の作品の魅力や地域の文化を広く郡市民に伝える。 ・和歌や散文を織り交ぜながら千鶴の生涯をドキュメントタッチに描いた芝居を発表 ・金田千鶴ゆかりの地を探訪 ・金田千鶴の歌の魅力や時代背景を学ぶ講座を開催 ①会場使用料、講師謝礼、広報宣伝費、印刷製本費等	2,039	1,169	1,169	ふるさとを大切にすることを育む心組の促進
9	3 教育、文化の振興	ソフト・ハード	南信州民俗芸能継承推進協議会	繋がり創出による南信州民俗芸能継承推進事業	地域内の企業、住民、さらには地域外で暮らす縁故者や旅行者等の関係人口が、当地域の民俗芸能との繋がりを作ることで、民俗芸能を未来へ繋いでいくことを目的とした事業を実施する。 ・南信州民俗芸能ファンクラブを立ち上げ、イベント等の情報を発信 ・南信州民俗芸能パートナー企業との連携を強化 ・民俗芸能継承フォーラム、首都圏出張フォーラム、県内出張講座、未来の担い手づくりイベント等を開催 ・民俗芸能行事の写真及びビデオ撮影に協力し、情報発信、記録保存を支援 ①広報費、講師謝金、カレンダー制作等 ②撮影機器整備	3,013	2,400	2,400	伝統芸能の継承
10	3 教育、文化の振興	ソフト・ハード	松川町	馬坂地区文化財振興事業	宮ヶ瀬橋架け替えの際に発見された文化財について関心を持ってもらい、地域資源として活用していくことを目的とした事業を実施する。 ・馬坂自治会所で埋蔵文化財の展示、発掘調査の報告会を実施 ・橋の架け替えに伴い移設されたこととなった「一ノ刈(いちのはね)」と呼ばれる川の流を抑える刈についての学習会を開催 ・馬坂遺跡、一ノ刈の説明看板を設置 ①講師謝礼、展示パネル ②看板	564	408	408	ふるさとを大切にすることを育む心組の促進

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費 (千円)	要望額 (千円)	支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
11	3 教育、文化の振興	ソフト	高森町	「やるのも見るのも」エンジョイ！スポーツ事業	2028年の国民体育大会、全国障害者スポーツ大会に向け、地域住民の意識の高揚を図るとともに、多くの住民が競技に親しみ、大会を楽めるようにスポーツ振興に取り組む。 ・カヌー、アイススレッジホッケーのアスリートを招聘し、講演及び実技を行う ・学校のプールでカヌー体験会を開催 ・東京オリンピック、パラリンピックのパブリックビューイング等、地域住民がスポーツに親しむ機会を設ける ①講師謝礼、講師交通費	594	475	475	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
12	3 教育、文化の振興	ソフト	高森町	高森の道を通してふるさとのよさを再認識する事業	町内の歴史ある道の成り立ちや景観等を住民に知ってもらい、ふるさとの良さを再認識してもらうことを目的とした事業を実施する。 ・道ができた時代背景、残したい景観、傍らにある文化財等をまとめた冊子を作成し、小中学校等へ配布 ・地域の道について理解を深めてもらうため、ウォーキングイベントを開催 ・資料展示、講演会を開催 ①冊子作成	935	748	748	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
13	3 教育、文化の振興	ソフト・ハード	一般社団法人ねばのもり(根羽村)	地域内外の防災力を高めるための防災教育コンテンツ開発事業	山地酪農のフィールド「ハッピーマウンテン」を活用し、子供たちが森林と災害の関係性や自然について学ぶ事業を実施する。 ・交流拠点をワークショップ型DIY形式で住民とともに設置 ・村内、村外向けに宿泊型の防災キャンプを実施 ①防災キャンプコンテンツ開発、防災キャンプ備品 ②拠点開発	3,998	3,033	3,033	地域防災力の向上
14	3 教育、文化の振興	ソフト	下條村歌舞伎保存会(下條村)	未来にツナガル！下條こども歌舞伎オリジナル演目制作事業	下條歌舞伎の保存継承を目指し、どこでも自前公演ができるように、小中学生が演じる下條村オリジナルの演目を制作する。 ・歌舞伎ソムリエおくだ健太郎さんへ台本及び舞台音源の制作を依頼 ・飯田下伊那からこども歌舞伎の参加者を募集し、11月の定期公演時に上演 ・保育園児向けの「カブキッズ」や、化粧体験を含む「なりきり歌舞伎役者体験」等を実施 ①台本・音源制作委託料	380	304	304	伝統芸能の継承
15	3 教育、文化の振興	ソフト・ハード	下條村	太鼓の体験や演奏による地域活性化事業	地域活性化、世代交流、伝統と技術の継承等を目的とし、和太鼓を活用した事業を実施する。 ・様々な世代の人が参加できる合同練習会を毎月実施 ・小中学生を対象とした太鼓教室を毎週実施 ・太鼓の仕組みや歴史について学ぶ学習会と体験会を開催 ・村文化祭にて太鼓クラブメンバーを中心に演奏を披露 ①締太鼓、台座等 ②和太鼓、獅子頭	4,370	3,305	3,305	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
16	3 教育、文化の振興	ソフト	豊丘村	豊丘村石造文化財データベースとマップ作成事業	村にある石造文化財の価値や先人の思いを次代に伝えることを目的とした事業を実施する。 ・学校の地域学習等で活用できるように、石造文化財の位置、写真、属性情報をデータベース化 ・石造文化財の種類や調れについての講演会を開催 ・珍しい石造文化財を抽出し、ガイドマップを作成、小中学生等に配布 ①管理システム開発、講師謝礼、ガイドマップ作成等	2,299	1,359	1,359	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
17	4 安全、安心な地域づくり	ソフト・ハード	飯田女子短期大学(飯田市)	災害時における避難生活体験(避難所開設と対象者に合わせたバッククッキング)および健康二次被害の予防に関する講座	避難生活の具体的なイメージづくり、健康二次被害予防に関する知識の獲得、災害時における調理の工夫技術の獲得を目的とした防災講座を飯田市、高森町、泰阜村の住民を対象に実施する。 ・簡易ベットとテントを活用した生活スペースの設置及び体験や簡易トイレの作成 ・水が不足しているときの衛生管理、下肢の運動・マッサージ方法、弾性ストッキング着用体験、ライフライン停止時の口腔ケア体験 ・衛生管理、調理体験(バッククッキング)、使用済み天ぷら油を利用したろうそくの展示 ①避難ベット、テント、弾性ストッキング、カセットコンロ、印刷費等 ②災害用煮炊釜、物置(対象外)	1,921	1,515	1,339	地域防災力の向上
18	4 安全、安心な地域づくり	ソフト	飯田女子短期大学(飯田市)	保育に関わる人のための安全対策講座	南信州地域の保育士等を対象とし、保育の安全に関する意識・スキル向上を目的とした安全対策講座を実施する。3年目 ・講座は保育時の危険予知回避の方法や安全管理マニュアル作成についての「危険予知編」と、心肺蘇生、ケガ手当、アレルギー発作対応などの実地訓練の「応急手当編」の2種類を実施 ・昨年度より定員を増やし、多くの方に受講してもらう ①チラシ、テキスト代、訓練用AED、訓練用消耗品等	654	454	454	
19	4 安全、安心な地域づくり	ソフト	ジングルライダー(飯田市)	循環型社会福祉の「命の授業」事業	「交通安全」「有害鳥獣」をキーワードに命の大切さを伝える「命の授業」に「循環型地域福祉」の要素を取り入れ、活動を広げる。3年目 ・ひとり親家庭の方、障がい者に、鹿革を活用したお守り、カードケースを制作してもらい配布、販売 ・交通安全のステッカー、チラシを配布して事業を周知 ・鹿革の活用やSDGs、子供の居場所についての動画を制作 ①鹿革、工賃、ステッカー、チラシ、動画制作等	1,527	1,145	1,145	

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費 (千円)	要望額 (千円)	支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
20	4 安全、安心な地域づくり	ソフト	阿智村	防災マニュアル作成と避難訓練実践事業	住民の防災に対する意識の高揚を図ることを目的として、防災マニュアル、支え合いマップの作成と避難訓練を行う。 ・自治会ごとに住民検討委員会を組織し、災害時に住民ができる行動や、何を備えておかなければならないかを考え、防災マニュアル、支え合いマップを作成 ・防災マニュアル案に沿って実際に要配慮者を避難させる訓練を実施、マニュアル案の問題点を検討し改善 ・完成したマニュアルを各戸へ配布、常会や各種団体の会議で内容を説明 ①防災マニュアル印刷	3,750	3,000	3,000	地域防災力の向上
21	4 安全、安心な地域づくり	ソフト・ハード	林原木門地区 (豊丘村)	感染症対策を念頭にした避難所運営計画づくりと、防災訓練の実施	新型コロナウイルス等の感染症対策を念頭にした避難所運営計画づくりと、それに基づく訓練等を行い、住民自らが避難所運営のノウハウを獲得する。 ・県の避難所運営マニュアル策定指針を参考に、役場、医療機関、防災関連企業等の協力を得て避難所運営計画を策定 ・計画をベースに、情報伝達やテント設置、要支援者の救出、感染症の疑いのある避難者の隔離等の訓練を実施し、計画の実効性を検証 ①避難所運営計画パンフレット、避難用テント、空間除菌装置(対象外)等 ②トランシーバー、防災本部テント	1,958	1,362	1,207	地域防災力の向上
22	5 環境保全、景観形成	ソフト・ハード	NPO法人いいた自然エネルギーネット山法師(飯田市)	森林バイオマスエネルギー等利用推進事業	針葉樹林の混交林化によるCO2の削減と、プラスチック製の日用品の木質化によるプラスチックごみの削減に取り組む。 ・針葉樹林、広葉樹林から伐採した木材を「木の駅ひさかた」に集積し、薪・炭、木工製品に加工、ウェブ上で販売 ・子供たちと一緒に里山からどんぐりを集めポットに入れ、翌年発芽したポット苗を針葉樹林に植樹し混交林化を進める ①伐採技術講座謝金、チェーンソー、オイル ②運搬機	416	317	317	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
23	5 環境保全、景観形成	ソフト	南信州環境フェア実行委員会	南信州環境フェアの開催	ゼロカーボン社会の実現に向けて、再生可能エネルギーの普及や循環型社会構築の機運を一層高めるため、環境フェアを開催する。 ・気候変動対策、循環型社会の構築をテーマとした環境フェアを2日間開催 ・気候変動に関するシンポジウム、ごみ減量トークショー、環境映画上映、再生可能エネルギーパネル展示、親子エコ講座等を実施 ①委託料、広告費等	4,000	3,200	3,200	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
24	5 環境保全、景観形成	ソフト	南信州プラスチックスマート推進協議会	プラスチックスマート運動の推進	海洋プラスチックごみ問題に一人一人が向き合い、自然界にプラスチックを放出させない意識を持って行動するよう、プラスチックスマートの啓発に取り組む。 ・海岸ごみ拾いを題材とした啓発動画を制作し、CATVで放映するとともに啓発チラシを配布 ・南信州環境フェア等でプラスチックスマートを啓発するための展示用パネルを制作 ・海岸・河川でごみ拾い活動をしているNPOや市民団体を講師とする講演会を開催 ①動画制作、啓発チラシ、展示用パネル、講師謝金	657	525	525	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
25	5 環境保全、景観形成	ソフト・ハード	松川町	地域と町で進める竹林・森林整備事業	破碎機を購入し竹林や森林の整備が行き届いていない地域へ貸出し、景観保全に取り組む。 ・木材破碎機の操作講習会を2回開催 ・およりの森を住民協働で整備するとともに、自然観察会を開催 ・伐採した竹をチップにし、竹林へ撒いてたけのこの育成を促進する、除草マルチとして利用する等、利活用を図る ①講師謝金、アドバイザー委託料 ②木材破碎機、付属品	4,282	2,897	2,897	竹の利活用の推進
26	5 環境保全、景観形成	ソフト	一般社団法人根羽村観光協会(根羽村)	根羽村フラワーパーク化事業	根羽村への来訪者を増加させるため、花の景勝地とすること(フラワーパーク化)を目指す。 ・ネパール周辺に花桃、菜陽花を住民協働で植栽 ①苗、肥料	805	526	526	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
27	5 環境保全、景観形成	ソフト・ハード	喬木村	九十九谷森林公園の景観整備とくりん草園及びアジサイ園復活事業	豪雨により被害を受けたくりん草園の水回しの修繕及びアジサイ園内の土砂撤去を行った上で、住民協働でくりん草・アジサイの定植や手入れを行う。2年目 ・くりん草園内の水回しの修繕を行い、愛好会を中心としたボランティアにより排水用ホースを設置 ・アジサイ園内の土砂を業者委託により撤去 ・小中学生を含む地元ボランティアにより苗の定植等を実施 ①アジサイ苗木 ②工事請負費	7,363	4,949	4,949	
28	6ア 観光	ソフト	特定非営利活動法人国際りんご・シードル振興会(飯田市)	南信州シードルツーリズム推進事業(第3期)	持続可能な果樹・シードル産業を支援し、観光をツールに地域全体の経済循環に波及させ、地域活性化を図ることを目的として、シードルを核としたツーリズムの推進に取り組む。3年目 ・「ご当地じゃらんシードル旅」を増刷するとともに、アンケートを折り込み、結果をシードルツーリズムの改善に活かす ・海外5か国の醸造家とのコラボレーション醸造の実現に向け、交流を継続するとともに、国内外への情報発信を強化 ・観光プランの磨き上げのため、国内向けモニターツアー及び海外向けモニターツアー(ファムトリップ)を開催 ・モニターツアーの検証等を行うため、研究会を開催 ①ご当地じゃらん増刷、通訳等委託料、モニターツアー開催費、研究会支援コンサル費等	6,897	5,000	5,000	広域観光の推進

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費 (千円)	要望額 (千円)	支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
29	6ア 観光	ソフト	信州伊那谷ガレット協議会 南信州支部 (飯田市)	伊那谷ガレットと南信州の伝統野菜、シードルの連携による魅力ある観光地づくり事業	南信州の伝統野菜やシードルと、そば粉を使ったガレットを組み合わせ、新しい時代の郷土料理として地域に根付かせることを目的とした事業を実施する。 ・ご当地ガレットを開発するワークショップを開催 ・農家、料理人によるガレット開発を実施 ・農家と宿泊業者による「南信州の宿ガレット」プランを開発 ・ガレットを調理する体験教室をオンラインで開催 ①会場使用料、講師謝金、材料費、宣伝パンフレット、器材等発送費	998	798	798	地域の特色ある産業の振興
30	6ア 観光	ソフト・ハード	龍江地域づくり委員会 (飯田市)	三遠南信道の開通を契機に「天龍峡」を竜東地域拠点とする新たな観光資源開拓のための挑戦	天竜川河畔、坂、里山等と親和性の高いキャンプ、バックラフト、eバイク等のアウトドアレジャーを掛け合わせ、独自性のある観光コンテンツづくりに取り組む。2年目 ・バックラフト、eバイク、熱気球の体験等ができるアウトドアフェスを開催 ・宮沢分校跡地をキャンプサイトとして整備するとともに、近接のふれあい七和館を一部改修し、管理事務所、トイレ水回り提供施設として活用 ・宮沢分校キャンプサイトと果樹園において1泊2日のアウトドア体験イベントを開催 ・観光振興に取り組む各団体の連携強化と広域観光の拡大を目的としたアウトドアサミットを開催 ・フリーペーパーの発刊やサイクリングコースのHP掲載等を通じて活動をPR ①イベント開催費、キャンプサイト備品、フリーペーパー制作費等 ②キャンプサイト水路工事、ふれあい七和館水洗化工事(対象外)等	7,393	5,737	4,137	広域観光の推進
31	6ア 観光	ソフト・ハード	千代地区まちづくり委員会 (飯田市)	千代地区観光資源の魅力増進、発信事業	千代地区にある観光資源を守り育て、地域を活性化するため、地区内の観光名所の環境整備を実施する。 ・野池第二親水公園へ簡易水洗トイレを設置 ・新たな魅力発信、観光コンテンツとして尺八講習会を開催 ①講習会講師料、簡易尺八製作費等 ②トイレ整備工事	5,019	3,323	3,323	
32	6ア 観光	ソフト・ハード	遠山郷観光協会 (飯田市)	遠山郷内の案内表示・デジタル看板化事業	遠山郷を訪れる観光客の利便性向上のため、案内看板を住民協働で設置する。 ・下栗の里、森林鉄道跡(トレッキングコース)、金七の滝の案内看板を設置 ・看板にQRコードを掲示し、関連写真やドローンで撮影した動画へ誘導(デジタル看板化) ①動画撮影 ②看板	1,101	736	736	
33	6ア 観光	ソフト	株式会社南信州観光公社 (飯田市)	地域資源を活用したSDGs教育プログラム開発と体験型観光振興事業	SDGs17目標のうち、質の高い教育、働きがいと経済成長、住み続けられるまちづくり等に関連し、地域の経済・環境・社会のトリプルボトムラインをバランスよく発展させる体験型観光の振興に取り組む。 ・「全国ほんもの体験フォーラム」を開催し、全国の体験プログラム、農泊、教育旅行等の事例やプロモーション方法等について意見交換を実施 ・地域資源を活用した教育プログラムを開発し、その担い手であるファンリテーター(学習支援者)を育成するため、管内各地で研修会を開催 ①フォーラム講師謝金・旅費、広報費、会場費、バス借上げ料等	6,848	4,998	4,998	広域観光の推進
34	6ア 観光	ソフト	一般社団法人南信州山岳文化伝統の会 (飯田市)	南信州山岳文化振興事業	エコツーリズム山岳観光地の確立と新型コロナウイルス感染症に強い山岳観光モデルの創出を目指し、南アルプスの環境整備等を実施する。3年目 ・聖岳、赤石岳に向かう登山道を整備 ・個人テント泊ができるように備品を整備し、レンタルテントキャンプ場2か所を設置 ・県内外の旅行会社やガイド組織等を招待し、ファミトリップを実施 ・PR動画、パンフレットを制作 ・エコ登山のシステムを理解するためのガイド講習を実施 ①登山道整備作業委託、テント泊備品、動画作成費、講師謝金等	3,680	2,944	2,862	広域観光の推進
35	6ア 観光	ソフト	南信州地産地消推進協議会 (飯田市)	南信州地産地消推進事業	農業団体、旅館ホテル、飲食店、生産者、住民、行政等が連携・協力して地産地消に取り組む。 ・旅館ホテル・飲食店経営者、農業生産者等を対象に地産地消研修会を開催 ・研修会参加者の中から地産地消モデル施設を選定し、生産者との連携やメニュー開発に対するコンサルティングを実施 ・伝統野菜の活用を含めた食文化の伝承や新たなレシピ開発等を行う「食のアカデミー」を開設し、生産者と実需者の意見交換、レシピ開発講座、料理コンテスト等を実施 ①会場使用料、講師謝金・旅費、印刷費、広告費等	2,040	1,632	1,632	広域観光の推進
36	6ア 観光	ソフト	高森町	高森の山マップ製作	地元住民の山への関心を高めるとともに、山岳観光を推進するため、登山マップの製作と登山ルートの新設に取り組む。 ・地図は既存の手描きイラストマップを利用し、周辺の観光施設も掲載 ・不動滝と吉田山をつなぐ新登山ルートの開削作業を住民協働で実施 ・山の日に合わせ新ルート完成記念登山を行う ①マップ印刷費、イラスト借用謝金	602	451	451	

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費 (千円)	要望額 (千円)	支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
37	6ア 観光	ソフト・ハード	三共山沿い地方活性化クラブ(阿南町)	平石サボテン広場に巨大壁画を作って何時でも楽しめる場所にする事業	阿南町北條の平石地区にある平石サボテン広場を、通年を通して楽しめる場所にし、壁画を広場のシンボルとすることで認知度の向上を図り、特色ある観光地づくりを目指す。 ・広場の出入り口2か所のコンクリートブロック壁に壁画を住民協働で作成 ・広場内にパイプハウス2棟を設置し、雨天でも簡易イベントが開催できる環境を整備 ①塗料、タイル、パイプハウス用フィルム、のぼり旗等 ②壁画下地工事、パイプハウス部材	1,716	1,184	1,184	
38	6ア 観光	ソフト・ハード	阿智村	令和新時代を拓く東山道×7summitプロジェクト	村の課題である屋間の観光コンテンツの充実を目指し、東山道とセブンサミットを中心とした山岳観光に取り組む。3年目 ・観光客に古道東山道を認知してもらうため、案内看板を設置 ・東山道について学ぶ講習会を開催 ・東山道をPRするショートムービーを作成 ・登山者向けのセブンサミットパンフレットを作成 ・国定公園指定記念イベントを開催 ・セブンサミット登山口へ案内看板を設置 ①動画作成、講師謝金、パンフレット ②看板設置	3,101	2,258	2,258	
39	6ア 観光	ソフト	下伊那郡西部3か村地域振興協議会(阿智村)	西部三村 巨木・古木コンテンツ化事業(地域の古巨木に着目した周遊促進事業)	阿智村、平谷村、根羽村に散在する樹齢200年を超える古巨木を新たな観光コンテンツとしてPRし、観光客の滞在時間や観光消費額の増加を目指す。 ・西部3村にある古巨木のカードを10種類作成し、カードごとに配布条件(消費行動)を定めて配布 ・カードケースを兼ねたパンフレットを作成しPR ・阿智屋神観光局、南信州観光公社等と連携し、古巨木をめぐるツアーを開催 ①カード作成、パンフレット印刷、コンプリート特典(対象外)等	1,710	1,308	1,308	広域観光の推進
40	6ア 観光	ハード	大鹿村	南アルプスみんなであつくる安全登山、鳥倉登山口～三伏峠登山道整備	登山者が安全に登山できる環境整備を目的とした事業を実施する。2年目 ・令和2年度に整備した登山情報施設の壁面に登山マップ看板を設置 ・登山道の危険箇所について遭難対策協議会と協働して整備を実施 ・高山植物のパトロール等において登山情報施設の活用を呼びかけ ②登山マップ看板設置、登山道修繕	2,447	1,631	1,631	
41	6イ 農業	ソフト	市田柿活性化推進協議会(飯田市)	地域ブランド「市田柿」の発信による地域活性化	市田柿関係企業、団体、行政等の協働により、市田柿ブランドの発信による地域活性化に取り組む。2年目 ・市田柿の健康機能性や栽培加工のポイント等に関する講演会、就農相談会、レシピ紹介等のイベントを開催 ・写真、絵画コンクールを開催し、PR宣材として活用 ・高速路線バスの後部に市田柿のラッピングを施工 ・昨年度にデータを作成した「市田柿ストーリーブック」を活用し、中学生に対する食育活動を実施 ・市田柿の生産加工工程を絵本のような形で表現したパンフレットを作成し、保育園児に対する食育活動を実施 ①広報費、講師謝金、ラッピングバス掲出料、印刷費等	2,588	2,071	2,071	地域の特色ある産業の振興
42	6イ 農業	ソフト	市田柿づくりをやらまい会(飯田市)	遊休農地の活用と、市田柿づくりの伝承	地域の特産物である市田柿を後世に残していくため、子供たちに市田柿づくりを伝え、伝統の継承と消費拡大を図る。 ・こども食堂の運営団体や農業教育を行う団体等と連携し、市田柿についての学習会、畑の整備から干し柿づくりまでの一連の作業の体験会を実施 ・こども食堂で柿を使用したおやつを提供 ①肥料、消毒、活動用半纏、看板、のぼり旗、トラクター等リース料	440	330	330	
43	6イ 農業	ソフト	新・みらい塾実行委員会(松川町)	～これからの農業を考える～ 新・みらい塾	平成30年度から令和2年度まで町が運営していた農業経営塾「松川農業みらい塾」を持続・発展させるため、若手農業者からなる実行委員会が主体となって「新・みらい塾」として運営する。 ・日本各地の農業実践者等を講師として招き、農業従事者のモチベーションを高めるための講座「あの人のシゴト論」を開催 ・地域の課題解決に向けた取組を考えるワークショップを開催 ・受講生の横のつながり構築、販路拡大等を目的としたフィールドワークとして、静岡県沼津市での農産物販売体験を実施 ・気候変動をテーマとした講演会を開催 ①講師謝金、フィールドワーク交通費、レンタカー代等	992	794	794	地域の特色ある産業の振興
44	6イ 農業	ソフト	松川町	健康な食が健康な体を育む。～環境保全型農業の推進～	遊休農地の解消や地域の農業の継続に向け、住民一人一人が農ある暮らしでの健康な生活を目指すよう、環境保全型農業、有機農業の推進に取り組む。3年目 ・おいしく楽しく免疫力を上げるためのヒントが満載のドキュメンタリー映画の上映と、映画監督と有識者とのトークショーを開催 ・親子向けの農作業体験を実施 ・畑作りを身近に感じてもらい、野菜作りに取り組むきっかけになるような番組を制作・放送(ケーブルテレビ) ・遊休農地を活用した環境保全型農業の研修を実施し、栽培した食材を町内小中学校、病院、福祉施設へ提供 ①講師謝金・交通費、映画上映、草刈り・耕起作業、チラシ等	1,057	846	793	

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費 (千円)	要望額 (千円)	支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
45	6イ 農業	ソフト	三紀層フルーツ大根生産者グループ(阿南町)	三紀層フルーツ大根で地域に元気を！事業	阿南町富草にある三紀層というミネラル豊富な土壌で栽培される三紀層フルーツ大根の振興に取り組む。 ・三紀層の魅力発信するホームページを開設 ・収穫祭、収穫体験イベントを開催 ・小学校の授業の一環として種まきや収穫の体験を実施するとともに、収穫した三紀層野菜を学校給食で提供 ・有機栽培の学習会を開催し、希望者に苗を斡旋 ①ホームページ作成費、講師謝金、種まき培土、チラシ等	848	678	678	地域の特色ある産業の振興
46	6イ 農業	ソフト・ハード	泰阜村こんにやく芋生産振興会(泰阜村)	泰阜村でのこんにやく芋生産拡大事業	泰阜村でかつて盛んに生産されていたこんにやく芋の生産を拡大し、特産物としての復活を目指す。 ・村内ケーブル放送で新規生産者を募集、説明会を開催 ・種芋の提供、耕運機の貸出し、技術的サポートの提供を実施 ・冬季の間、翌春の植え付けまでこんにやく芋を倉庫の共同利用により保管 ・活動を広く周知するため、村内ケーブル放送で事業のPRを実施 ①種芋、ケーブルテレビ放送料 ②倉庫改修、耕運機	748	571	571	地域の特色ある産業の振興
47	6オ その他(その他(産業の振興及び雇用の拡大))	ソフト・ハード	飯田女子短期大学(飯田市)	南信州食材の新たな販路拡大に向けた取り組み	南信州地域の特色ある食材の健康増進効果に着目し、若い世代や海外に向けてPRする。 ・高野豆腐や小豆あん等の地域食材の摂取による健康増進効果を測定するため、健康増進教室を開催 ・中高生や保護者を対象とした食育出前講座を開催 ・南信州の食材には葉酸や鉄分が豊富に含まれているものが多く、貧血予防の効果が期待できることから、健康増進教室、出前講座において参加者のヘモグロビン推定値を測定 ・南信州食材の海外での認知度向上のため、英語版のパンフレットを作成し、サービスエリア、道の駅、アンテナショップ、日本語教室等に配布 ①チラシ、パンフレット、健康増進教室用食材等 ②ヘモグロビン推定値測定機器	583	445	445	地域の特色ある産業の振興
48	6オ その他(その他(産業の振興及び雇用の拡大))	ソフト	帰省促進協議会(飯田市)	インターンシップアシスト事業	南信州地域へのUターン就職の促進を目的とし、地元企業のインターンシップ受け入れ活動支援事業を実施する。2年目 ・大学生の協力者を募り、企業のインターンシップ受け入れプログラムの作成を若者目線で支援 ・新たな協力者獲得のため、地元の高等教育機関へ事業を周知 ・学生・企業間の継続的な関係構築として、オンラインカフェを実施 ・学生が社会人や内定者と対話できるオンラインイベントを開催 ・インターンシップ参加学生獲得のための情報発信を強化 ・インターンシップ受け入れ企業の情報交換会の実施 ①インターンシップ支援委託料、チラシ、広告費等	2,601	1,978	1,978	若者のUIJターン就業の促進
49	6オ その他(その他(産業の振興及び雇用の拡大))	ソフト	高森町	Uターンと地元就職促進事業	小中学生及び高森町出身の学生等を対象として、Uターン就業の促進に取り組む。 ・町内の企業の情報をまとめたパンフレットを作成し、小中学生のキャリア教育で活用 ・Uターンを検討する方向けに、「現在の高森町での暮らし」に関する情報をまとめたパンフレットを作成し、移住フェア等で活用 ・わかもの☆特命係やたかもりわかものLaboと共同で、地元で活躍するUターン者・学生と地域外居住者とのオンライン交流会を開催 ①パンフレット制作費	1,050	840	840	若者のUIJターン就業の促進
50	6オ その他(その他(産業の振興及び雇用の拡大))	ソフト・ハード	阿智村	地域資源の活用による駒場地区の観光コンテンツづくり	阿智村の課題である日中の観光コンテンツ不足、地域資源を生かした観光の展開に取り組むため、駒場地区の「旧銭湯玉の湯」と「熊谷元一写真」を観光コンテンツとして打ち出す足掛かりをつくる。 ・駒場地区出身の写真家 熊谷元一の写真パネルを100点作成し、旧銭湯玉の湯や観光施設等に展示 ・写真にある生活の場面をクイズにしたり、撮影場所を探すウォークラリーを開催 ・多くの人に熊谷元一を知ってもらうため、写真家や民俗学研究者らによるパネルディスカッション(熊谷元一シンポジウム)を開催 ・地域に暮らす若者等で結成された「こまんばんmachiプロジェクト」が中心となり、旧銭湯玉の湯を会場に、昔の遊び・体験を通じた多世代交流、駒場の歴史を聞く会、昭和レトロコレクション展示等のイベントを開催 ①写真パネル、シンポジウム講師謝金・宿泊料 ②旧銭湯玉の湯屋根修繕工事(対象外)	3,240	2,490	964	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
51	6オ その他(その他(産業の振興及び雇用の拡大))	ソフト	喬木村	阿島傘リバイバル計画(第3期)	「南信州産材で作る阿島傘の振興」を目的として、担い手の育成や原材料供給体制の確保に取り組む。3年目 ・これまでに技術習得した工程の技術力向上に加え、蛇の目傘の製作や傘骨製作も村内で実施できるよう、担い手育成講座を開催 ・講座受講生が製作した傘の展示イベントを開催 ・傘骨の原材料を村内で賄う体制整備として、原料として適した真竹を生産するための竹林整備を実施 ①道具費、材料費、講師謝金	1,089	871	871	地域の特色ある産業の振興
52	8 その他地域の元気	ソフト・ハード	南信濃まちづくり委員会(飯田市)	遠山郷お試し住宅整備事業	移住・定住の促進を目的として、空き家をお試し住宅として改修し、移住希望者が中期滞在できる環境を整備する。 ・旧木沢小学校近隣の空き家(旧木沢駐在所)を改修するとともに、テレワークができるよう通信環境を整備 ・お試し住宅を利用する前段としてゲストハウスを活用した移住相談会を実施 ・飯田市や地域おこし協力隊と連携して移住希望者へ情報を発信 ①家電等 ②エアコン、冷蔵庫、ネット環境整備、施設改修工事	1,484	1,126	1,126	移住・定住、つながり人口づくりの促進

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費 (千円)	要望額 (千円)	支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
53	8 その他地域の元気	ソフト	伊那大島駅開業100周年記念事業実行委員会(松川町)	伊那大島駅開業100周年記念事業	JR飯田線上片桐駅、伊那大島駅の開業100周年を記念し、イベントを開催する。 ・町の文化祭に合わせ、プレイベントとして、駅開業当時の写真や鉄道・リニアの模型等の展示、子供が遊べるプラレールの設置を中央公民館で3日間実施 ・メインイベントとして、秘境駅をめぐる記念列車を運行 ・小中学生を対象とした鉄道絵画コンテストを開催し、プレイベント時に表彰するとともに、応募作品を記念列車内へ掲示 ・次年度以降は実行委員会の名称を変更し、駅活性化につながる活動を引き続き行う予定 ①記念列車貸切料、ノベルティ、広報費等	1,509	1,011	1,011	
54	8 その他地域の元気	ソフト	根羽村	地域交通バス利用推進事業	阿智村、平谷村、根羽村が運行する西部コミュニティバスの利用者の増加及び地域外へのPRを目的として、ラッピングバスを運行する。 ・三村の小・中学生及び一般を対象に、各村のおすすしたいものや紹介したいものをテーマにラッピング図案を募集し、選考委員会で図案を決定 ・ラッピングされたバスを利用して乗り方教室を実施し、利用促進を図る ①ラッピング費用	1,056	792	792	
55	8 その他地域の元気	ソフト	天龍村	おきよめの湯および周辺の魅力発信発掘事業	天龍村神原地区にある「おきよめの湯」を中心とした地域の観光振興に取り組む。 ・集落支援員、地元住民、プロの絵本作家や演出家等、観光協議会、都市部の協力者らとともにPR動画を制作 ・動画には、向方お湯め祭りのメンバーの演舞を収録 ・完成披露試写会を開催するとともに、YouTube等で動画を公開 ①動画制作費	3,000	2,250	2,250	
56	8 その他地域の元気	ソフト	天龍村	つながり人口創出事業「天龍つなぐカレッジ」	天龍村と都市部のローカルに興味のある方とのつながりづくりを行う「天龍つなぐカレッジ」を開催する。2年目 ・これまでの関係人口創出事業でつながりのある都市部の協力者とともに村の課題やプログラムを検討後、オンライン説明会を開催し、新たな参加者を募集 ・参加者が実際に天龍村を訪れ、地域住民との課題の共有や地域活動への参加等のフィールドワークを実施 ・フィールドワーク後、月に1回程度オンラインで情報共有するとともに、参加者のフォローアップを実施 ・2月に事業報告(修了式)を実施し、活動の振り返りと、次年度以降の関わり方、プログラム設計の検討を行う ①協力者謝金、全体コーディネーター委託料	1,970	1,576	1,576	移住・定住、つながり人口づくりの促進
57	8 その他地域の元気	ソフト	豊丘村	「トヨオカフルーツエール」開発・普及・PR事業	令和元年度に開発した桃のフルーツエール(果実を使用した発泡酒)に加え、りんごを使用したフルーツエールを新たに開発し、普及・PRに取り組む。3年目 ・桃のフルーツエール解禁イベント(豊丘オクトーバーフェスト)を開催し、フルーツエール及び近隣町村のシードル等を提供、販売 ・りんごのフルーツエールの解禁イベントを開催し、村内のりんご加工品(シードル、ジュース、ジャム等)とあわせてPR ・ふるさと納税の返礼品として都市部住民へ提供 ①チラシ・ポスター、パンフレット、ラベルデザイン等	415	332	332	地域の特色ある産業の振興
58	8 その他地域の元気	ソフト	南信州広域連合	移住人口増加に向けた南信州広域連携事業	南信州14市町村が広域的に連携し、人口減少対策としての移住定住促進を目的とした事業を実施する。3年目 ・オンライン移住セミナー(相談会)を開催 ・農業に興味のある人をターゲットとして、日帰りの移住ツアーを開催 ・移住ツアーに繋げるための移住相談会を東京で開催 ・SNSや動画サイトを通じて南信州地域の魅力を伝えるため、令和2年度に行ったセミナーをわかりやすくまとめた動画を制作するとともに、情報発信を強化 ①相談会等協力者謝礼、広報費、動画制作費、バス借上げ料、会場使用料等	2,883	2,298	2,298	移住・定住、つながり人口づくりの促進
59	8 その他地域の元気	ソフト	下伊那北部総合事務組合	リニア時代に向けて北部5町村と地域が一体となっていくまちづくり事業	リニア開業を見据え、広域観光、移住定住、二次交通等の諸課題に、下伊那北部5町村が連携して取り組んでいくために必要な資料整備や課題の検討を行う。2年目 ・飯田市のリニア駅周辺から北部5町村までの土地利用を把握できる基礎資料(広域地図)を作成し、課題の整理に活用 ・令和2年度に実施した講演会、シンポジウムの内容を踏まえ、地域住民を対象にしたワークショップを開催 ①地図作成費、アドバイザー謝礼	430	322	322	